



08V31-XLF -K0S0 FIT HID FOG LIGHT

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠ 注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容(構成部品表を参照)の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
3. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC / 商品事業部 営業課【営業時間 9:00～18:00】

TEL.048-462-3131 FAX.048-462-3121

お客様へ

1. 本製品は高電圧を発生させる装置を使用する為、取付作業には危険が伴います。取り付け、バルブ交換、修理の際は必ず自動車電装部品取扱の専門店や整備工場にて行って下さい。
お求め頂いたお客様による取り付け、バルブ交換、修理、分解等は絶対に行わないで下さい。
正しくお取り付けになりませんと感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。
2. ご使用前には本書を必ずお読みいただき、理解した上で使用して下さい。
正しくご使用になりませんと感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。
3. 本書は本製品の取り扱いについて重要な注意事項が記載されています。車検証と一緒に保管する等して、いつでも読むことができるようにしておいて下さい。
4. 本書は本製品の取り扱いについて重要な注意事項が記載されています。本製品をお譲りになる場合は、必ず本書も一緒にお渡し下さい。
5. 本製品は非常に明るいHIDバルブ使用しているため、ライトの光軸が適正位置でない場合、法規違反となるばかりではなく、他の車両に幻惑を与え、事故を誘発させる原因になります。正しい光軸でご使用下さい。
6. 本書の注意事項を守らずに発生した不具合・事故については弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

※ 本製品は MUGEN FRONT AERO BUMPER 装着車にのみ装着可能です。

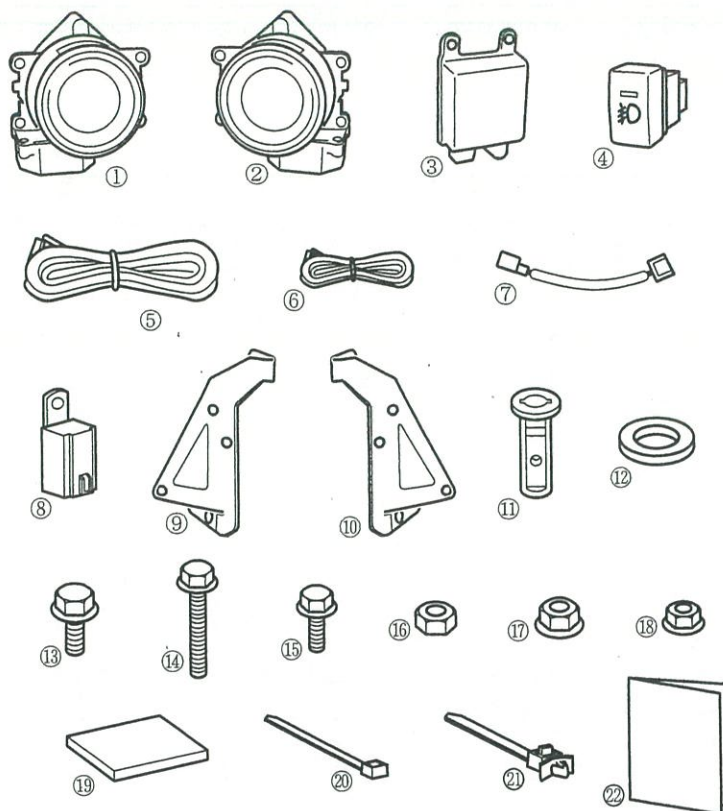
[適用車種] FIT DBA-GE6・7・8・9

62511-XLF -K0S0-** FRONT AERO BUMPER 装着車のみ適応

【構成部品表】

※取り付け前に必ず内容物を確認して下さい。

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	HIDフォグライトA(RH)	1
②	HIDフォグライトB(LH)	1
③	バラスト	2
④	フォグライトスイッチ	1
⑤	メインハーネス	1
⑥	スイッチハーネス	1
⑦	ジョイントハーネス	2
⑧	リレー	2
⑨	バラストブラケット(RH)	1
⑩	バラストブラケット(LH)	1
⑪	スクリューグロメット	2
⑫	カラー	2
⑬	M6ボルト	3
⑭	M5ボルト(長)	2
⑮	M5ボルト(短)	4
⑯	M6ナット	1
⑰	M6フランジナット	11
⑱	M5フランジナット	4
⑲	クッションテープ	1
⑳	タイラップ	15
㉑	クリップ付きタイラップ	1
㉒	取付・取扱説明書	1



【使用バルブ】

HID D2S 35W

【取付上の注意事項】

取り付け作業を安全かつ確実にを行う為、必ずこの注意事項はお守り下さい。

1. 作業を始める前に注意事項を良くお読みになり、充分理解した上で、正しい取り付けを行って下さい。
2. 本書の記載事項を守らなかった為に発生した不具合は、クレームの対象外となります。
3. この取付・取扱説明書に記載されている「危険」「警告」「注意」は絶対にお守り下さい。

ショート事故防止のため、必ずバッテリーの⊖端子を外して下さい。	裏側のハーネスを引っ掛けたり、かみ込んでボルト・ナットを付けないで下さい。	取付穴を開ける時は、必ず裏側に何も無いことを確認して下さい。
車両ハーネスは強く引っ張らないでください。コネクタ外れや断線の原因になります。	コネクタは、リード線を引っ張らず、コネクタ本体を持ってロックを外して下さい。	コネクタやターミナル端子は確実に接続して下さい。
ハーネスやリード線は、ブラブラしないように車両ハーネス等にまとめ、タイラップで固定し、先端の余り部を切断して下さい。	バッテリーの⊖端子を接続する前に、もう一度取り付けや配線に誤りがないか確認して下さい。	キットの作動確認を行うと共に、車両のランプ、ワイパー等の車両電装品が正常に作動するか確認して下さい。

I. 取付準備

(1) ラジオ等のメモリーを記録し、バッテリーの⊖端子を外す。

※車両部品や本製品の取り外し、取り付け作業はバッテリーの⊖端子を外してから3分以上経過してから行なう。

⚠ 注意

1. バッテリーの⊖端子取り外し後、3分間は絶対に作業を行わないこと。車両に異常が発生する場合があります。
2. 作業中は絶対にバッテリーの⊖端子をバッテリーに接続しないこと。感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。

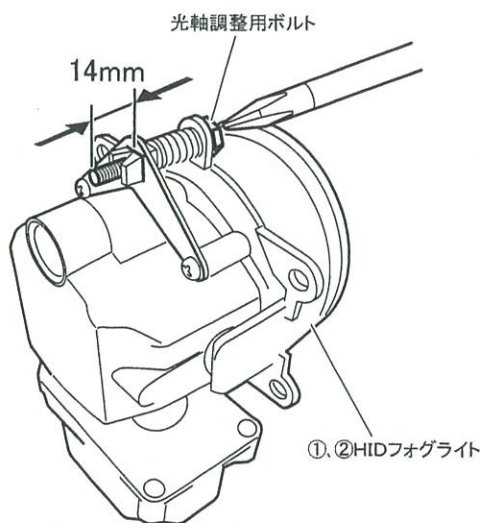
(2) フロントバンパーを取り外す。

(サービスマニュアル及びフロントエアロバンパー取付・取扱説明書参照 クリップ・スクリュー類は再使用とする。)

⚠ 注意

1. 外した車両部品、及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
2. 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

II. HIDフォグライトの取付



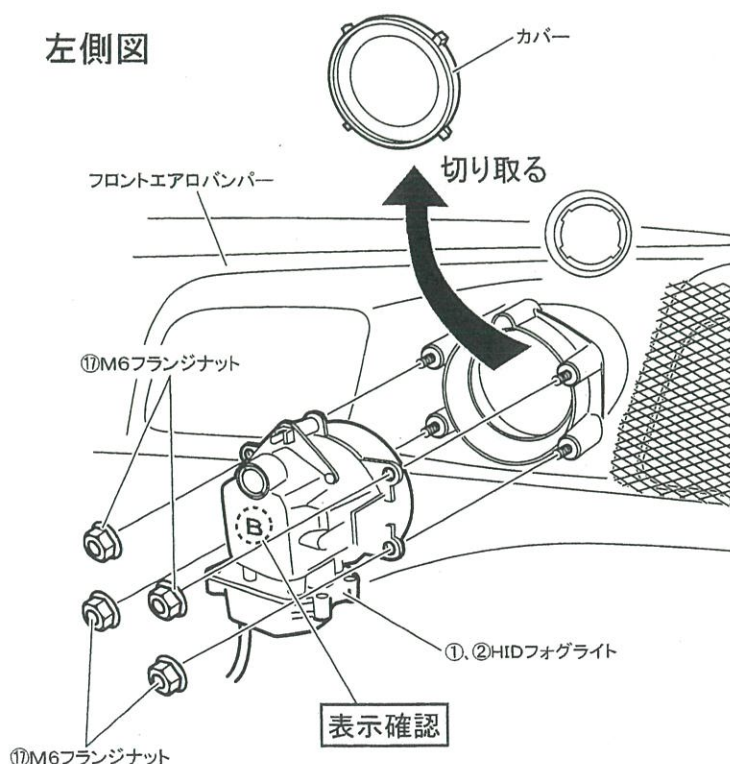
(1) ①、②HIDフォグライトの光軸調整用ボルトを回し、ボルトを図のように調整する。

(2) フロントエアロバンパーのフォグランプ取り付け部にあるカバーをカッター等を利用して切り取る。(左右)

⚠ 注意

1. ケガをしないように慎重に作業を行って下さい。
2. フロントエアロバンパーにキズを付けないように慎重に作業を行って下さい。
3. 切り取り部のバリ等を処理して下さい。

左側図

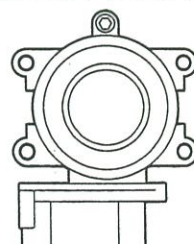


(3) フロントエアロバンパーに①M6フランジナットで①、②HIDフォグライトを取り付ける。
右側＝①HIDフォグライトA (RH)
左側＝②HIDフォグライトB (LH)

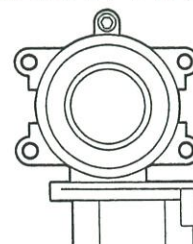
1. ①、②HIDフォグライトは形状が異なりますので、間違えのないように取り付けて下さい。背面に「A」、「B」の表示があります。

①HIDフォグライト(A)

②HIDフォグライト(B)



右側(RH)



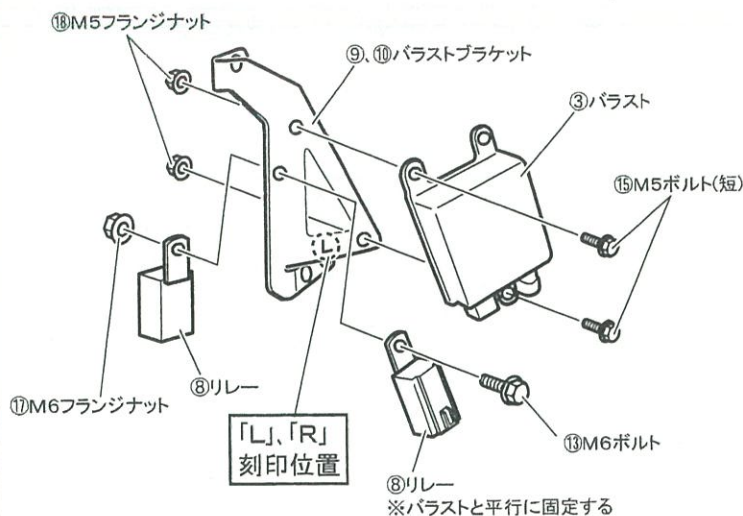
左側(LH)

⚠ 注意

1. ①、②HIDフォグライトを落とさないように注意して下さい。

Ⅲ. バラストの取付

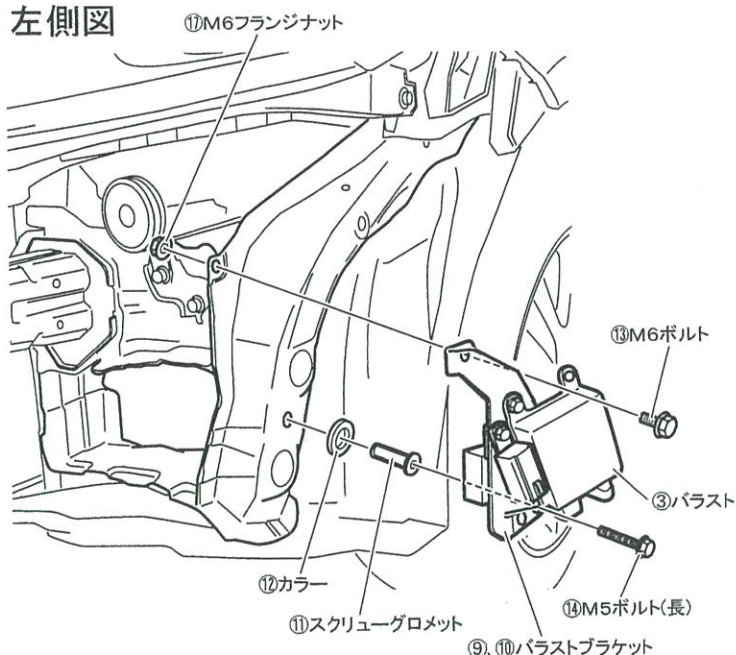
左側図【右側にはリレーを取り付けません】



- (1) ⑨, ⑩バラストブラケットに⑮M5ボルト(短), ⑮M5フランジナットを使い③バラストを2箇所
で固定する。
- (2) ⑩バラストブラケット(LH)に⑬M6ボルト,
⑮M6フランジナットで⑧リレー2個を取り付
ける。

1. ③バラスト側の⑧リレーはバラストに平行
に固定してください。
2. ⑨バラストブラケット(RH)には⑧リレーは
取り付けません。

左側図



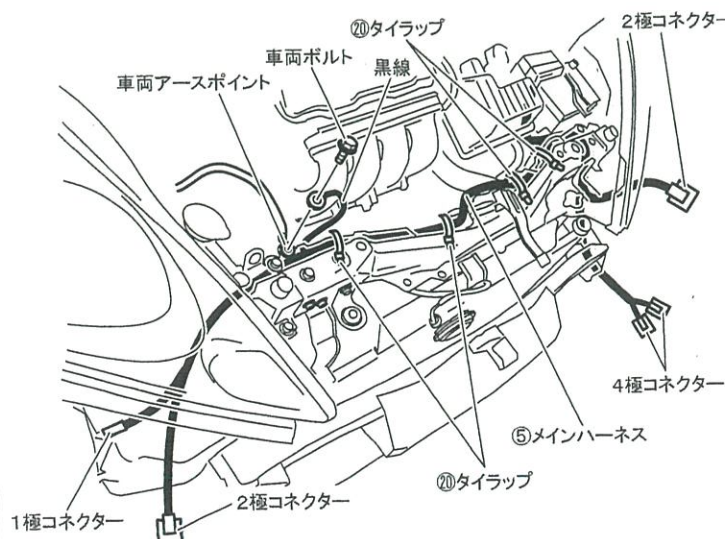
- (3) 車両既設穴に⑫カラーを挟み, ⑪スクリー
グロメットを入れる。
- (4) ⑨, ⑩バラストブラケットを車両へ取り付ける。
上側=⑬M6ボルトと
⑮M6フランジナットで固定
下側=⑮M5ボルト(長)と
⑮M5フランジナットで固定

1. ⑪スクリーグロメットはボルトを押し込む
ことにより, 内部が回転しナットとして締め
付けることができます。

⚠ 注意

1. ③バラストを落とさないように注意して下
さい。

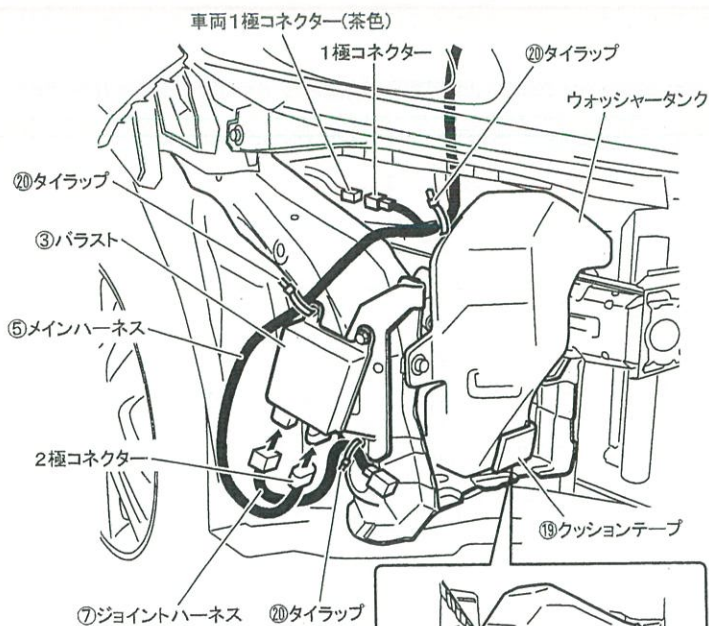
Ⅳ. メインハーネスの配線



- (1) ⑤メインハーネスを車両ハーネスに沿わせ
引き廻し, 右側バルクヘッドにある車両ア
ースポイントに⑤メインハーネスの黒線(丸端
子)を共締めする。
- (2) ⑤メインハーネスを②タイラップで車両ハー
ネスに固定する。

⚠ 注意

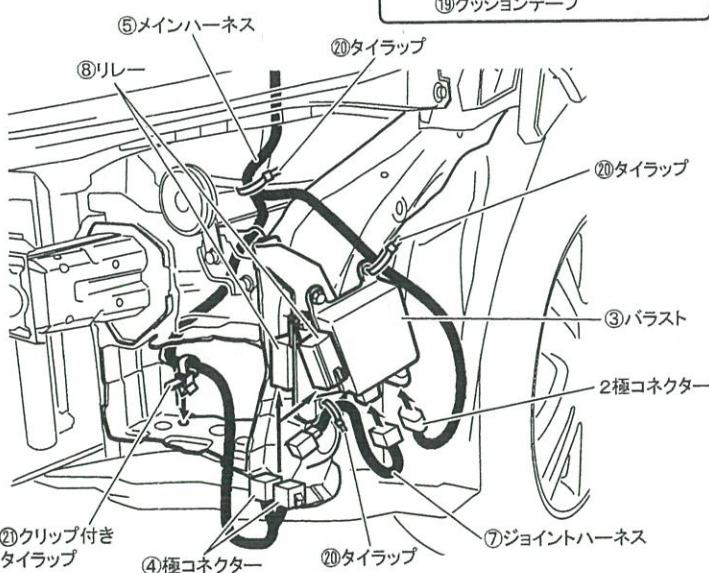
1. ⑤メインハーネスがエンジン, ラジエター等
の高温になる箇所や回転部, 可動部に接
触しない様, ②タイラップやビニールテープ
等で車両ハーネス等に固定して下さい。



- (3) ⑤メインハーネスの1極コネクタを右側ヘッドライト下(ウォッシャータンク奥)の車両ハーネスに青色テープで固定されている1極コネクタに接続する。
- (4) ⑤メインハーネスの2極コネクタをウォッシャータンクの裏側より引き出し、③バラストへ接続する。
- (5) ⑤メインハーネスを②⑩タイラップで車両ハーネス及び③バラストに固定する。
- (6) ⑦ジョイントハーネスを③バラストに接続し、②⑩タイラップで⑨バラストブラケット(RH)に固定する。
- (7) ウォッシャータンクに⑱クッションテープを貼り付ける。

⚠ 注意

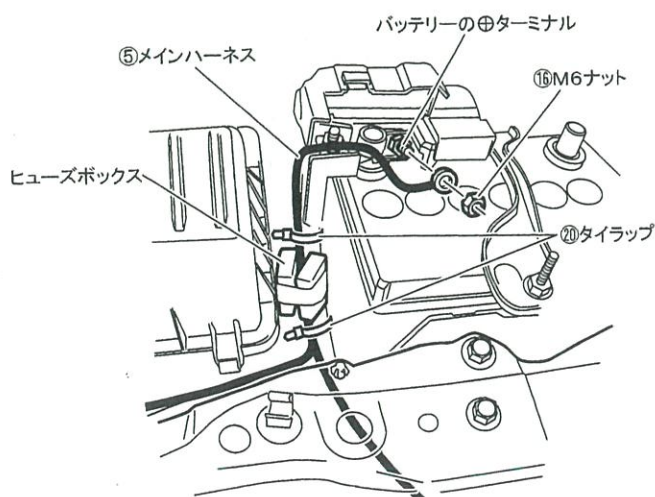
1. ⑤メインハーネスがエンジン、ラジエター等の高温になる箇所や回転部、可動部に接触しない様、②⑩タイラップやビニールテープ等で車両ハーネス等に固定して下さい。
2. ⑱クッションテープ貼り付け部は充分に脱脂してください。



- (8) ⑤メインハーネスの2極コネクタを左側ヘッドライト下より引き出し、③バラストへ接続する。
- (9) ⑤メインハーネスの4極コネクタ(2個)を車両フレーム下側より引き出し、⑧リレーに接続する。
- (10) ②クリップ付きタイラップを車両フレームの既設穴に差し込み、⑤メインハーネス(4極コネクタ付き線)を固定する。
- (11) ⑤メインハーネスを②⑩タイラップで車両ハーネス及び③バラストに固定する。
- (12) ⑦ジョイントハーネスを③バラストに接続し、②⑩タイラップで⑩バラストブラケット(LH)に固定する。

⚠ 注意

1. ⑤メインハーネスがエンジン、ラジエター等の高温になる箇所や回転部、可動部に接触しない様、②⑩タイラップやビニールテープ等で車両ハーネス等に固定して下さい。

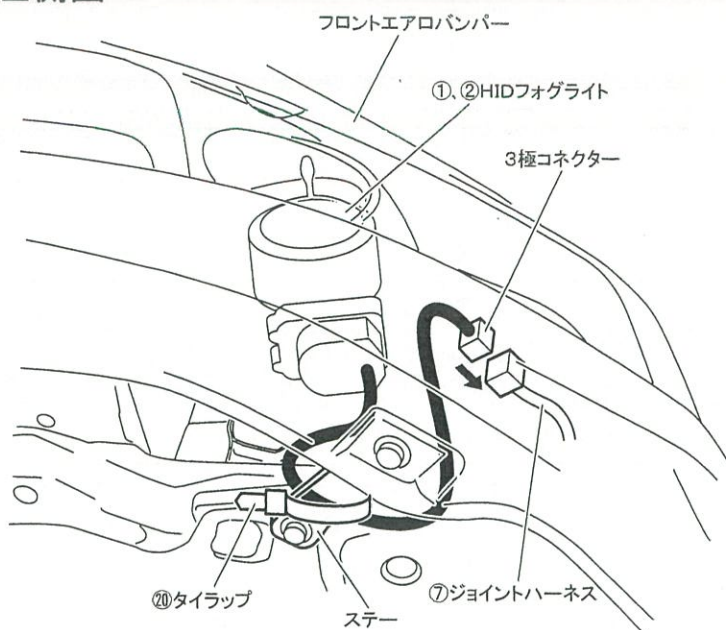


- (13) ⑤メインハーネスの赤線(丸端子)を⑬M6ナットを使い、バッテリーの⊕ターミナルへ接続する。
※ターミナルの車両ナットは外しません。
- (14) ターミナルのカバーが閉まるように、車両ハーネスに沿わせ⑤メインハーネスを引き廻し、ヒューズボックス付近を②⑩タイラップで固定する。

⚠ 注意

1. ⑤メインハーネスがエンジン、ラジエター等の高温になる箇所や回転部、可動部に接触しない様、②⑩タイラップやビニールテープ等で車両ハーネス等に固定して下さい。

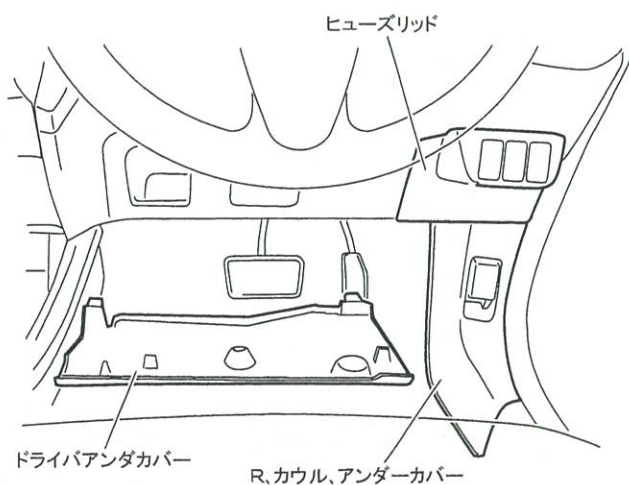
左側図



- (15) ①、②HIDフォグライトの3極コネクタを⑦ジョイントハーネスに接続し、フロントエアロバンパーを車両へ取り付け。
- (16) ①、②HIDフォグライトのハーネスをフロントエアロバンパーのステーに⑩タイラップで固定する。

1. フロントエアロバンパーの取り付けは、フロントエアロバンパー取付・取扱説明書の指示に従い作業を行って下さい。

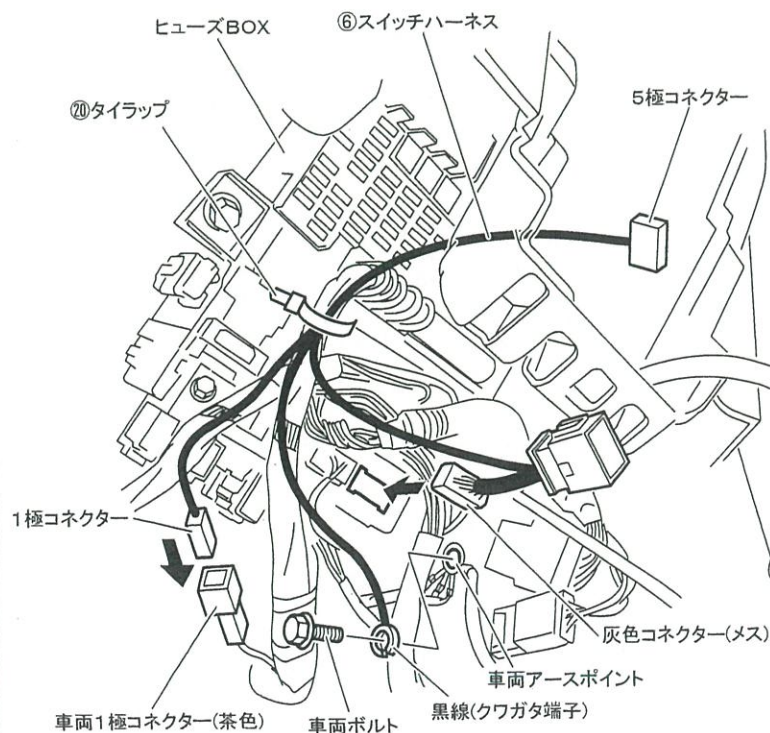
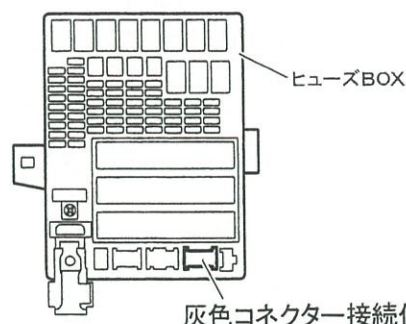
V. スイッチハーネスの配線



- (1) ・ドライバアンダカバー
・R.カウル、アンダーカバー
・ヒューズリッド
を取り外す。
(サービスマニュアル参照
クリップ・スクリー類は再使用とする。)

- (2) ⑥スイッチハーネスの灰色コネクタ(メス)を運転席足元、取り外したヒューズリッド奥にあるヒューズBOXに接続する。

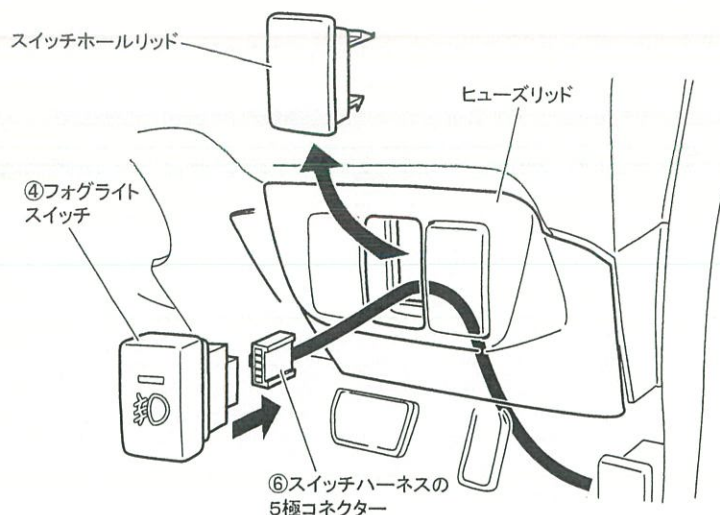
灰色コネクタ接続位置



- (3) 運転席足元のヒューズBOX付近の車両ハーネスに青色テープで固定されている1極コネクタ(茶色)に⑥スイッチハーネスの1極コネクタを接続する。
- (4) ⑥スイッチハーネスの黒線(クワガタ端子)を車両アースポイントに共締めする。
- (5) ⑥スイッチハーネスの5極コネクタをスイッチ取付位置付近まで引き廻し、⑥スイッチハーネスを⑩タイラップで車両ハーネスに固定する。

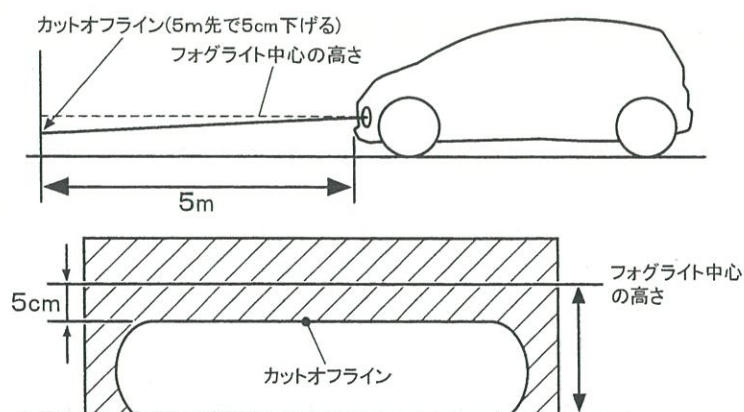
⚠ 注意

1. ⑥スイッチハーネスが高温になる箇所や回転部、可動部に接触しない様、⑩タイラップやビニールテープ等で車両ハーネス等に固定して下さい。

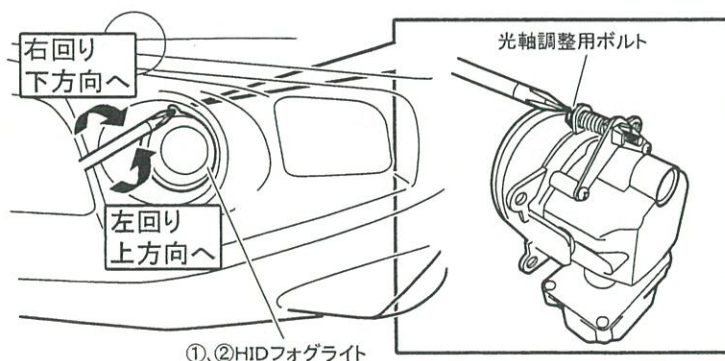


- (6) ヒューズリッドからスイッチホールリッドを外す。
- (7) ⑥スイッチハーネスの5極コネクタを④フォグライトスイッチに接続する。
- (8) ヒューズリッドに④フォグライトスイッチを取り付け、ヒューズリッドを復元する。
- (9) ・ドライバアンダカバー
・R.カウル、アンダーカバーを復元する。

VI. 点灯確認及び光軸調整



- (1) スモールライト及び④フォグライトスイッチがOFFであることを確認し、バッテリーの⊖端子を接続する。
- (2) 平坦な場所に車両を移動し、タイヤの空気圧を指定値に調整する。
- (3) スモールライトを点灯後、④フォグライトスイッチを押し、①、②HIDフォグライトの点灯を確認する。
※この時、④フォグライトスイッチの照明及びインジケータが点灯することも確認する。
- (4) ①、②HIDフォグライトの中心の高さを計測し、カットオフライン(照射範囲の上位置)が5m先で5cm以上上下向きになるように調整する。
※光軸の調整は①、②HIDフォグライトの上部にある光軸調整用ボルトにより行うことができます。



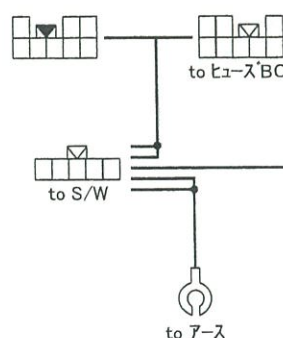
⚠ 注意

1. 光軸は正しい設備にて行って下さい。
※適正位置でない場合、法規違反となります。
2. ドライバー等により、バンパーにキズを付けないように注意して作業を行って下さい。

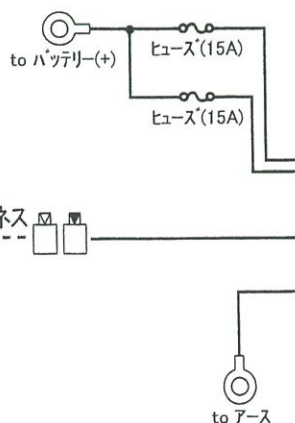
- (5) 時計、ラジオ類の調整を行う。

VII. 回路図

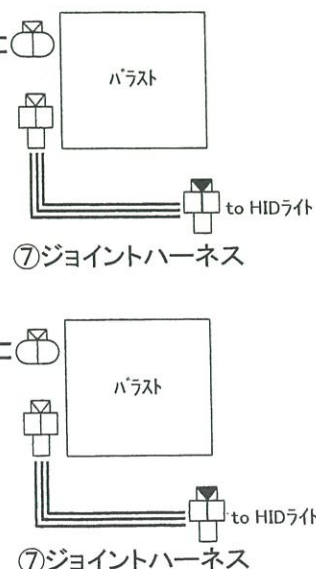
⑥スイッチハーネス



⑤メインハーネス



【室内】 【エンジンルーム】



【取付・取扱上の注意事項】

この注意事項を守らずに発生した事故及び不具合につきましては、弊社では一切責任を負いませんので、ご了承下さい。

本書は本製品の取扱いについて重要な注意事項が記載されています。
本製品をお譲りになる場合は、必ず本書も一緒にお渡し下さい。

●運行前には必ず以下のように運行前点検を行って下さい。

- ① ライトを点灯させ、明るさが不足していないか、照射方向が狂っていないか目視等により点検します。
- ② ライトのレンズに破損、ひび割れがないかを点検します。
- ③ 確実にライトが取り付けられているか手で触って点検します。ライト点灯時は絶対に行わないで下さい。感電によりヤケドや死亡する恐れがあります。また、ライトの消灯直後はヤケドの危険がありますのでご注意下さい。

●本製品は自動車用補助ライトです。夜間走行時は必ずヘッドライトを点灯し、その補助として使用することを目的としそれ以外には絶対にご使用にならないで下さい。●本製品は高電圧を発生させる装置を使用する為、取り付けには危険が伴います。取り付けは必ず自動車電装部品を取り扱いの専門店や整備工場で行って下さい。●車両部品を取り外す場合は、外したパーツの紛失やパーツへ傷等を付けない様に慎重に作業を行って下さい。●ライトの光軸調整は正しい設備のある場所で正しい方向へ調整して下さい。●ライト点灯時や消灯直後のライトのレンズ面に水をかけたり、洗車機にかけたりしますと温度差によりレンズが割れる場合がございますので、ご注意下さい。また、点灯走行中に多量の水や雪がかかっても割れる場合がございます。●本製品は湿気や使用状況等によりレンズが曇る場合がございますが、ライトの点灯により曇りが解消する場合は異常ではございません。●本製品に異常が認められた場合は使用を中止してください。●本製品はバラストの構造上、ラジオや無線にノイズが入る場合がございます。●取り付け作業は、十分なスペースのある平坦な場所で行って下さい。

⚠ 危険 ⚠ 高電圧 感電注意・分解禁止

●脱着作業を行う際は、電源スイッチをOFFにしてから必ずバッテリーの⊖端子を外し、作業を行って下さい。感電によりヤケドや死亡する恐れがあります。●ライトは絶対に分解しないで下さい。感電により、ヤケドや死亡する恐れがあり、加熱やショートによる灯具の破損や車両火災の原因になります。●本製品は高電圧を発生させるため作業を行う際は、ゴム手袋を着用して下さい。感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。●濡れた手やオイルの付いた手で作業を行わないで下さい。感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。●ライトや装置に水を掛けたり水没させたりしないで下さい。ライトの故障や感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。●電源スイッチがONの場合はHIDライト、バラスト、コードには絶対に触らないで下さい。感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。●HIDライト、バラストは絶対に分解しないで下さい。感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。●回路やハーネスを絶対に改造しないで下さい。感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。●テスター等での回路診断を行わないで下さい。感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。●本製品は精密な電子回路を採用しており、高電圧を発生させます。HIDライト、バラスト等を落下させたり、配線を無理に引っ張ったりしないで下さい。感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。●HIDライト、バラストを落下させたり、破損させた場合には直ちに取り付け作業及び使用を中止して下さい。感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。●HIDライト、バラスト、コードの損傷を発見した場合は直ちに本製品の取り付け作業及び使用を中止して下さい。感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。

⚠ 警告

●指定のバルブ以外にはご使用にならないで下さい。●ガソリン、可燃性のスプレー、シンナー、ラッカー、可燃性の塗料等、引火する危険のある物の付近でランプの点灯は行わないで下さい。爆発の原因になります。●点灯時や消灯直後のライト、バルブ、カプラー、ハーネス等は高温になるため、手を触れますと、ヤケドの原因になります。●紙や布などの燃えやすい物を近づけないで下さい。火災の原因になります。●点灯中のライトやバルブを間近で長時間見つめないで下さい。目が痛くなったり、視覚障害の原因となることがあります。●取り付け時には、端子の結合、絶縁カバーの装着を確実にし、コードのかみ込み、よじれの無いよう、確実に装着して下さい。ショートや過熱による車両火災の原因になります。●ライトやランプの付近に触って作業を行う場合、ライト点灯中、消灯直後はランプが熱くなります。電源を切り、ランプの熱を冷ましてから取り付けや作業を行って下さい。ヤケドの原因になります。●バルブのガラス球内部は、圧力が高いため、落したり、物をぶつけたり、無理な力を加えたり、傷を付けたりしないで下さい。また、使用済み電球は割らずに廃棄して下さい。バルブ破片飛散によりケガの原因になります。

⚠ 注意

●コネクター、ハーネス等を持って本製品の持ち運びは行わないで下さい。故障の原因になります。●エンジン停止時や停車時に、ランプの連続点灯を行いますと、バッテリー上がりになる場合がありますので、ご注意下さい。●使用中にヒューズが切れた場合は、原因を確認し原因を廃除した後、指定のヒューズに交換して下さい。●誤った使用、改造されたの使用、他社製品との使用によるトラブルは、その原因に関わらず、一切クレームの対象となりませんので、ご注意下さい。●品質には万全を期しておりますが、万一製造・出荷上の原因による不具合がございましたら、新しい製品と交換させていただきます。それ以上の責は御容赦下さい。●ご不明な点がございましたら、販売店又は当社までお問い合わせ下さい。●本書の注意事項や取扱説明書に記載されている項目を守らなかった事によるトラブルは一切クレームの対象となりませんので、ご注意下さい。

【使用時の注意事項】

1. 点灯中はHIDフォグライト、バラスト、コードには触らないで下さい。

本製品は点灯中に約2万ボルトの高電圧を発生させます。点灯中は絶対にHIDフォグライト、バラスト、コードには触らないで下さい。感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。

2. 点灯/消灯は頻繁に行わないで下さい。

点灯/消灯を繰り返しますと、バルブ寿命が低下したり、点灯不具合が起こったりする場合がございます。また、システムを破損させる原因になる場合もございます。

※スイッチのON/OFFを短い間隔で繰り返すとHIDバルブが点灯しなくなる場合がありますが、バラストの安全回路が作動した事による症状で、故障ではございません。数秒時間を置いてから再点灯を行って下さい。

3. 本製品の破損及び異常が見られた場合

使用中にHIDフォグライト、バラスト、コード等に破損を発見した場合や異常が見られた場合は直ちに本製品の使用を中止して、販売店又は整備工場へご相談下さい。異常が解消されるまでは絶対にご使用にならないで下さい。感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。

4. 使用中にHIDが消灯した場合

使用中にHIDフォグライトが消灯した場合は、速やかにライトのスイッチをOFFにして、数秒後に再点灯を行って下さい。改善されない場合は、照明スイッチをOFFにさせ15分ほど後に再点灯を行って下さい。正常にバルブが点灯する場合は異常ではなく、装置の安全回路が働いた事による症状ですのでそのままご使用になれます。

※改善されない場合やその他のトラブルが発生した場合はご購入になりました販売店又は整備工場へご相談下さい。

【このような場合は異常ではありません】

＜ライトの左右で点灯時の色の違い＞

製品の特性上、多少色の差が出る場合があります。安定後、極端に差がある場合は、販売店又は弊社までご相談下さい。

＜点灯直後にライトの色が変化する＞

HIDバルブはシステムの特性上、点灯直後に色が変わります。10秒から30秒程で安定します。

＜バラストから音がする＞

電圧を制御するための音です。

＜点灯/消灯を繰り返す事による点灯不良＞

点灯/消灯を繰り返す事により、バラストの安全回路が作動し、ライトが点灯しない場合がございますが、数秒後に点灯する場合は異常ではございません。

＜ライトの曇り＞

ライト内の湿気により、ライトが曇る場合がございますが、点灯により曇りが晴れる場合は異常ではございません。

＜異常点灯＞

ライト点灯時にエンジンを始動した場合に起こるライトのチラツキや消灯は電圧低下によるもので異常ではございません。消灯した場合はライトスイッチを一度「OFF」にしてから、再度「ON」にして下さい。

＜ラジオ等のノイズ＞

構造上オーディオ機器や無線にノイズが入る場合がございます。症状は車種やオーディオ等の種類により異なります。

【不具合が発生した場合（お客様へ）】

- 不点灯や異常が発生した場合は、直ちに使用を中止して、自動車電装部品取扱の専門店や整備工場にご相談下さい。

⚠ 危険

異常が見られる場合は、お客様による、点検は絶対に行わないで下さい。また、HIDライト、バラスト、コードには絶対に触れないようにして下さい。感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。

【不具合が発生した場合（取付実施店さまへ）】

- 下記内容に従い、点検を行って下さい。

症 状	点 検 内 容	対 策
●HIDライトが点灯しない	●車両ヘッドライトまたはスモールライトのスイッチがONの状態になっていますか？ ●コネクタが確実に接続されていますか？ ●⊕、⊖端子が確実に接続されていますか？ ●バッテリーの電圧は正常ですか？ (11V以下になると作動しない場合がございます) ●ヒューズが切れていませんか？	●車両ヘッドライトまたはスモールライトのスイッチをONにして下さい。 ●コネクタを確実に接続して下さい。 ●増し締めを行って下さい。⊖側はアースがしっかり取れているか確認して下さい。 ●バッテリーを充電するか、新しいバッテリーと交換して下さい。 ●原因を排除した後、新しいヒューズと交換して下さい。
●HIDライトが突然点灯しなくなったり、点滅を起こす。	●⊕、⊖端子が確実に接続されていますか？ ●HIDライト、バラスト、コードに損傷はありませんか？ ●コードの被覆が破けたり、可動部に咬み込んだりしていませんか？ ●バッテリーの電圧は正常ですか？ ●ヒューズが切れていませんか？	●増し締めを行って下さい。⊖側はアースがしっかり取れているか確認して下さい。 ●取付け及び使用を中止して下さい。販売店または当社までご相談下さい。 ●取付け及び使用を中止して下さい。販売店または当社までご相談下さい。 ●バッテリーを充電するか、新しいバッテリーと交換して下さい。 ●原因を排除した後、新しいヒューズと交換して下さい。

- 上記点検を行っても正常にならない場合、ライト、バラスト、コードが外的要因で破損している場合、修理を行っても同一箇所が故障する場合は、弊社にて修理を行います。分解等の点検修理は絶対に行わないで下さい。感電により、ヤケドや死亡する恐れがあります。

⚠ 注意

修理依頼の際は、修理依頼書をコピーし、必要事項を明記の上、弊社までFAXまたはご郵送下さい。改めて弊社よりご連絡を差し上げます。